

芸術

科目到達目標:戦後日本美術(絵画、彫刻、建築、パフォーマンス、写真、映画、サブカルチャーなど)の通史を把握し、美術の見方、用語、社会背景をあわせて理解する。

科目責任者:筒井 宏樹(地域学部附属芸術文化センター) 連絡先:tsutsuihiroki@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/5(金)	2	323	ガイダンス-ビジュアルリテラシー	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	美術作品の専門的な分析方法を実践できる。	イコノロジー(画像解釈学)、様式論
2	10/12(金)	2	323	第二次世界大戦と美術	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	戦争と美術の関係を知る	作戦記録画
3	10/19(金)	2	323	戦後復興期の美術1	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	復興期の日本と美術の関係を知る	リアリズム、、シュルレアリスム、ルポルターージュ絵 画
4	10/26(金)	2	323	戦後復興期の美術2	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	復興期の日本と美術の関係を知る	夜の会、岡本太郎、安部公房、実験工房
5	11/2(金)	2	323	前衛1	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	前衛美術について理解できる	具体美術協会
6	11/9(金)	2	323	前衛2	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	前衛美術について理解できる	アンフォルメル、九州派、ネオダダ
7	11/16(金)	2	323	反芸術1	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	反芸術について理解できる	読売アンデパンダン展、千円札裁判
8	11/30(金)	2	431	反芸術2	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	反芸術について理解できる	ゼロ次元、あさいますお
休講	12/7(金)	2	323	高度掲載成長期と美術1	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	高度経済成長期の美術を知る	大阪万博、反博
10	12/14(金)	2	323	高度掲載成長期と美術2	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	高度経済成長期の美術を知る	学生運動、田中角栄、アングラ
11	12/21(金)	2	323	高度資本主義時代と美術1	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	高度資本主義時代の美術について知る	カウンターカルチャー、セゾン文化
12	1/11(金)	2	323	高度資本主義時代と美術2	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	高度資本主義時代の美術について知る	シミュレーションイズム、オウム真理教事件
13	1/16(水)	2	323	2000年以降のアート1	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	今日のアートについて知る。	アートマーケット、アートプロジェクト
14	1/18(金)	2	323	2000年以降のアート2	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	今日のアートについて知る。	アートコレクティブ
15	1/25(金)	2	323	まとめ	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	まとめ	まとめ

教育ブランドデザインとの関連: 1, 4, 7

学位授与の方針との関連: 1, 3

授業レベル: 1

評価:授業内のリアクションペーパー 50%

授業内の小試験 50%

教科書:『現代美術史日本篇』中ザワヒデキ、アートダイバー、2014